ボックスワゴン [P□R] ボックスラック [P□N]

取扱説明書

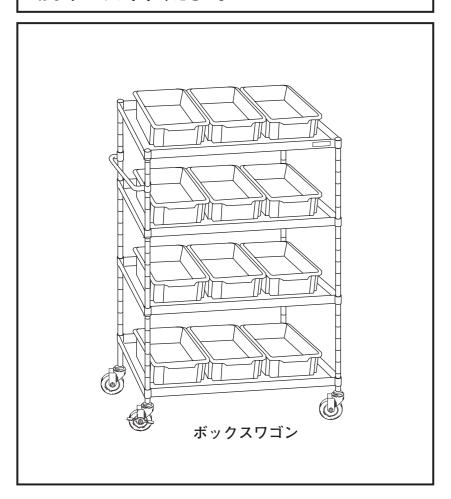
この度はサカエ製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。

この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、

この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

また、この製品を末長くご使用いただくために、この説 明書は大切に保存してください。

この説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らず使用し、事故が発生した場合は責任を負いか ねますのでご了承ください。



S**# # # I**

大阪市城東区成育5丁目22—9

お客様相談室 0120-575101

使用上のお願い

この製品を安全に、また末長くご利用いただく ために、次の事項を必ず守って下さい。

△警告 安全のために必ず守っていただきたいこと

1. 製品の等分布耐荷重(全体に均等に物を置いた場合)は、

200kg

積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。

- 2. 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事 故の原因となります。
- 3. 使用中に棚板のガタツキが生じたときは、(組立て方にしたがって) 樹脂ハンマー等で固定しなおして下さい。また、ネジ等のゆるみが 生じたときは速やかに締め直して下さい。
- 4. 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
- 5. 転倒防止のため、重い物は下段に入れて置いて下さい。
- 6. 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 7. 樹脂製ボックスは比較的衝撃にもろい性質がありますので、衝撃を加えますと損傷の原因となります。
- 8. 樹脂製ボックスには油類や液状の薬品類を入れないで下さい。場合 によっては、化学反応を起こし事故等の原因となります。
- 9. 収納物が樹脂製ボックスからはみ出した状態でご使用にならないで下さい。落下等の事故の原因となります。
- 10. 樹脂製ボックスが破損したり、変形した状態でご使用にならないで下さい。パーツの落下の恐れがあります。
- 11. キャスター付の製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロックして下さい。

【キャスター付】

- 12. この製品を移動するときは、キャスターのストッパーを解除して長辺方向に行って下さい。短辺方向に行いますと転倒の恐れがあります。ただし、床に段差のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので注意して下さい。
- 13. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を充分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

△注意 この製品を末長くご利用いただくためのお願い

- 1. この製品は、室内または屋外用です。屋外や水のかかるところでは、 故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。
- 2. 直射日光の当るところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。

- 3. 製品の上にハンダゴテ等、高温になった機具類、熱い湯のみや加熱 したナベ・ヤカンなどを直接置かないで下さい。変色や変形の原因 となります。
- 4. 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、 必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 5. 消耗部品には寿命があります。キャスター部などに異常音等(損耗 現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- 6. キャスターやアジャスターは床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 7. 特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 8. 製品に不具合が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。

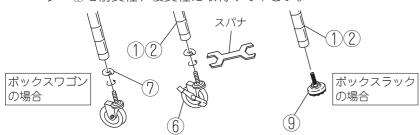
汚れが著しい場合は、次の1~3の手順を守って汚れを落として下さい。

- 1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
- 2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
- 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。 ※汚れが落ちない場合は、1~3の作業を繰り返し行って下さい。 ※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。

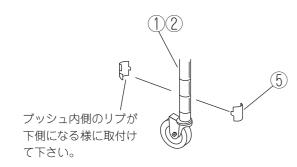
1. 前支柱①、後支柱②にキャスター⑥、パネ座金⑦をそれぞれはずれない様に取付けて下さい。 (この時、ストッパー付キャスターは、前支柱、後支柱そ

れぞれ1本ずつに取付けて下さい。)

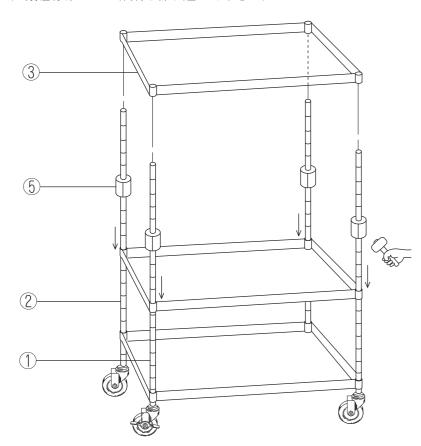
※アジャスター付(ボックスラック)の場合は、アジャスター9を前支柱、後支柱に取付けて下さい。



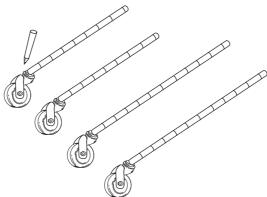
3. 前支柱①の最下部より1(3)つ上の溝および後支柱②の最下部より3(1)つ上の溝にブッシュ⑤を図の様に合わせてはずれない様に取付て下さい。



6. 前支柱①、後支柱②の中間部傾斜棚取付位置にブッシュ⑤ を取付け、支柱の上方から傾斜棚③を差し込み、樹脂ハンマー又は、木槌で軽くたたき込んで下さい。 (4段仕様は、この作業を繰り返して下さい)



2. 前支柱①、後支柱②を4本並べ傾斜棚を取付けたい箇所の支柱溝に油性ペンで印をつけます。



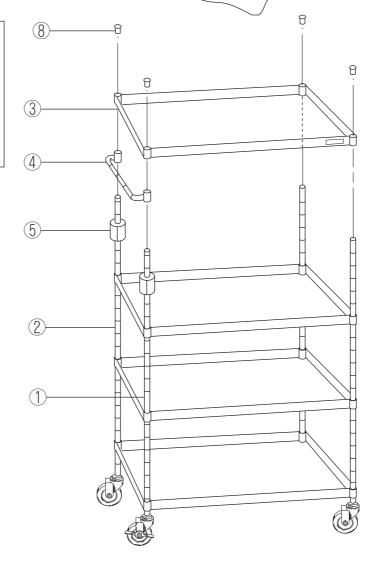
支柱溝と傾斜棚の関係は、下図の様になります。 傾斜棚の高い方の支柱溝位置は、低い方より2つ上の溝(100mm上)となります。

4. 傾斜棚③を横に立て、傾斜棚の四隅のパイプに、前支柱①、 後支柱②をそれぞれ差し込んで下さい。

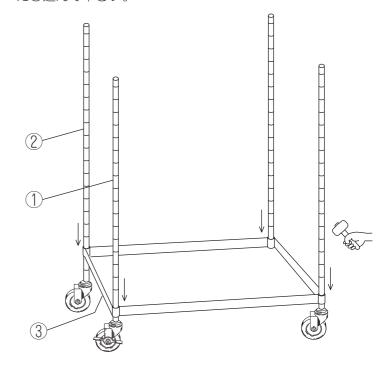
(ストッパー付キャスターが対角に なる様に差し込んで下さい) 毛布か段ボール等を 敷いて下さい。

7. (取手付タイプのみ) 最上段の傾斜棚をセットされる前に、ブッシュ⑤を任意の位置にセットし、支柱の上方から取手④を差し込み、樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込んで下さい。

前支柱①、後支柱②の最上部の溝にブッシュ⑤を取付け、傾斜棚③を樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込み、最後に各支柱上部に天キャップ⑧を樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込んで下さい。



5. 本体を起こし、傾斜棚③を樹脂ハンマー又は木槌で軽くたたき込んで下さい。



●部品明細

品番	品 名	1 台分数量				
		P_R-03_I	P□R-03□TI	P_R-04_I	P_R-04_TI	P_N-04_I
1	前支柱	2	2	2	2	2
2	後支柱	2	2	2	2	2
3	傾斜棚	3	3	4	4	4
4	取手	_	1	_	1	-
5	ブッシュ	12組	14組	16組	18組	16組
6	自在キャスター(ストッパー付)	2	2	2	2	-
	自在キャスター(ストッパー無)	2	2	2	2	-
7	バネ座金 (M12)	4	4	4	4	1
8	天キャップ	4	4	4	4	4
9	アジャスター	_	_	_	4	4